

No36 上腕骨・肩関節の手術を受ける患者様へ

ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

月日	/						~		
経過	入院日(手術前日)		手術当日(術前)		手術当日(術後)		術後1日目		
目標	手術に対する不安が最小限である						術後2日目		
							術後3日目~		
治療	<ul style="list-style-type: none"> 現在使用している薬を入院時にお知らせください。すぐに取り出せるところにご用意ください。(目薬や貼り薬、塗り薬も含む) 痛みが強いときは痛み止めを使うことができます。看護師までお知らせ下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 6:30に指示がある薬のみ内服します。 ご自身の寝衣のままの服装で手術室に行きます。 		<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクは指示があるまでつけておきます。 尿道に管が入ってくる場合があります。 創部に血液がたまらないようにするための排液用チューブが入ってくる場合があります。医師の判断で抜きます。 血栓予防のため両足にフットポンプを装着します。 痛み止めを用意しています。痛みがある時は遠慮せず看護師にお知らせください。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴が終了したら、針を抜きます。 尿道の管を抜きます。 朝から手術前に内服していた飲み薬を再開します。 		<p>・手術部位、傷の状態によって退院日は異なります。</p> 
処置	<ul style="list-style-type: none"> 抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は、手術のために引き続き中止します。 眠れないようでしたら、消灯までに看護師へお申し出ください。 								
検査測定	<ul style="list-style-type: none"> 毎日体温や血圧を測定します。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ行く前に検温を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 病室に戻ってから早朝まで、看護師が適宜検温をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 採血を行います。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時以降食事をすることができません。 飲水は別途指示が出ます。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き食事はできません。 飲水は別途指示が出ます。 洗面やうがいをを行うことができます。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は禁食です。医師の指示がある場合は食事が開始されることがあります。 飲水は酸素終了後、または医師の許可が出てから可能になります。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝食より食事が始まります。 		
入院生活	<ul style="list-style-type: none"> 活動の制限はありません。 三角巾または装具で固定を行う場合があります。 				<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。医師の許可がある場合は酸素終了後より車椅子での移動や歩行が可能です。 手術した腕は、手術後も安静の為に三角巾または装具で固定します。 		<ul style="list-style-type: none"> 腕を固定したまま歩行することができます。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を行います。(自宅です。) 介助が必要な方は看護師までお知らせください。 三角巾で固定されている方は、シャワーの時に外すことができます。包帯やガーゼが当たっている方は濡れないように保護を行います。看護師に確認して下さい。 爪を切り、ジェルネイル、マニキュアを落としてください。 						<ul style="list-style-type: none"> 身体を拭き、寝衣に着替えたり日常のお手伝いをします。 		<ul style="list-style-type: none"> 腕の固定や傷を濡らさないようにシャワー浴を行うことができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院日までに主治医から手術の説明があります。 同意書はサインをして看護師にお渡しください。 看護師より入院生活や手術前後の生活、注意事項についての説明があります。 薬剤師より内服薬、点滴について説明があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、湿布、ネックレス、指輪、ウィッグなど身につけている物は全て外してください。 金庫の鍵は付き添いの方が、担当看護師にお預けください。 手術室まで眼鏡を装着できます。ケースをご持参ください。 		<ul style="list-style-type: none"> ご家族は原則、手術室前の控え室か病棟でお待ちください。 術中、術直後は連絡が取れるようにしてください。 手術後、ご本人やご家族へ医師より手術の説明をいたします。 		<ul style="list-style-type: none"> ★退院後の生活について ①傷を濡らしたり、ぶついたりしないよう気をつけて下さい。 ②傷の痛みは徐々に落ち着いてきます。必要に合わせて痛み止めを使ってください。 ③急な発熱や新たな出血・浸出液が認められた場合は、連絡の上必要時受診して下さい。 ④自宅でのリハビリは医師の指示に従い、行いましょう。 		

※状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点はおたずね下さい。 ※この用紙は入院時にお持ちください